

令和元年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	生涯学習課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139000
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市生涯学習ボランティアアドバイザーの会補助金		補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
				<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金		
				<input type="radio"/>	(6)その他		
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市生涯学習ボランティアアドバイザーの会会員及び市民					に対して
	手段	生涯学習の相談活動及び各種講座の開催					を行うことで
	受益者	関市生涯学習ボランティアアドバイザーの会会員及び市民					が(を)
	意図	生涯学習活動の活性化と積極的な地域づくりを行う					という状態にする
⑥期間	H 31 年 4 月 1 日 ~ R 2 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成	13	年度	
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/>	主に市の担当課	<input type="radio"/>	主に支出先団体	<input type="checkbox"/>	その他 ()	
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/>	負担なし	<input type="radio"/>	負担あり	負担額	1人 あたり 2,000 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	H29決算	H30決算	R1決算	R2予算	補助・負担率を定めている→補助率			
	250	250	250	250	単価を定めている→算式			
					<input type="radio"/>	定額補助・負担	<input type="checkbox"/>	その他 ()
②過去における見直し状況								
③支出先の決算の状況	R1歳入決算額	528 千円		R1歳出決算額	370 千円		翌年度繰越額	158 千円
	H30歳入に占める補助・負担金の割合			47.3 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	ボランティアアドバイザーとしての、本来の役目を発揮できているかどうかについて見極めていく必要がある
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	事業は生涯学習課と共催で進める部分があり、分担等について検討する必要がある
	支出額・補助・負担率は適正か	見直す必要がある	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	新しい生涯学習の進め方を行うためには重要な役割を持つ組織であるので、育成を図らねばならない
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	生涯学習の停滞	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/>	1 現状のまま継続	<input type="radio"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4 統合を検討	<input type="checkbox"/>	5 終期を設定	<input type="checkbox"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	今後の生涯学習の振興を図るためには重要な役割をもつ組織であるので、より育成を図らねばならない。生涯学習課との事業の進め方で、役割分担等を見直しながらより効率的な運営を図る必要がある。また、人材の育成をどのように進めていくのかも課題である。					